



KIKUSUI GLAST Si

外装薄塗材E 着色骨材砂壁状
キクスイ グラストSi

KIKUSUI CHEMICAL INDUSTRIES CO.,LTD.

建築用仕上塗材
JIS A 6909

F☆☆☆☆

Chic image

知性的で洗練された“シック イメージ”

建物の本質を活かす

シンプルでクールにまとめる

Color Variation



No.5500



No.5508



No.5568



No.5636



No.5131



No.5623



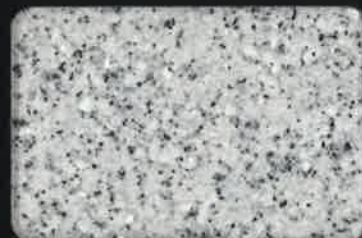
No.5624



No.5633



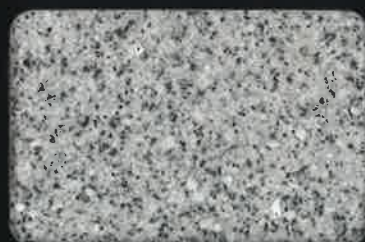
No.5548



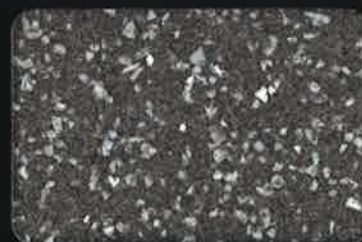
No.5591



No.5585



No.5592



No.5510



No.5511



No.5595



No.5590



No.5596

Noble image

上品で落ち着いたある“ノーブル イメージ”

優雅な上品さを漂わす
重厚で伝統的にまとめる



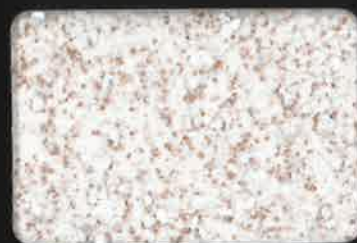
No.5600



No.5601



No.5628



No.5540



No.5586



No.5602



No.5544



No.5174



No.5552



No.5504



No.5501



No.5593



No.5634



No.5164



No.5597



No.5589



No.5543



No.5607

Mild image

親しみやすく趣のある“マイルド イメージ”

自然の温もりを感じさせる

和風の趣を生かす



No.5605



No.5549



No.5652



No.5545



No.5610



No.5603



No.5612



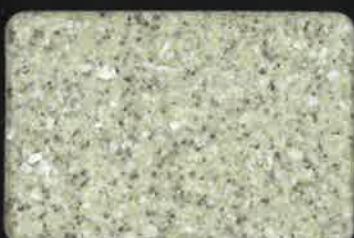
No.5573



No.5574



No.5536



No.5537



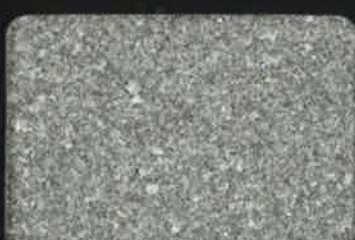
No.5671



No.5608



No.5572



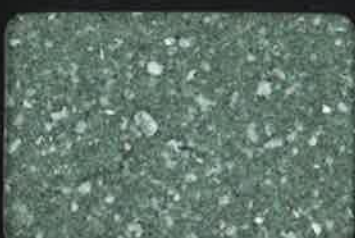
No.5594



No.5635



No.5648



No.5598

* この見本帳は、台紙に塗付をしており、現物の仕上りとは多少感じが違う場合がありますので、予めご了承ください。
* 天然石及び陶磁器細粒を骨材に使用しており、塗厚・模様によって色が大きく異なりますので、予めご了承ください。
* 色調の有効期限は2023年11月です。

キクスイ グラスト Si



キクスイ グラストSiは、シリコン架橋アクリル樹脂エマルジョンを結合材に
陶磁器細粒、天然石細粒を骨材とした多彩色の砂壁状仕上塗材です。

落ち着いた肌合いの仕上がりで多彩なカラーバリエーションにより壁面を演出します。

■ 特長

1. 豊富なカラーバリエーションにより、多彩な仕上がりが可能です。
2. 無機質着色骨材の風合いで、塗料にはない意匠性が表現できます。
3. 防藻・防カビ性に優れています。
4. 耐水性・耐アルカリ性に優れています。

■ 用途

一般建築物の内装

標準施工仕様

工程	材料・割合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
系 地 調 整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分等の付着物をワイヤブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエス等で除去し、乾燥した清浄な面とする。				
主 材 塗 り	キクスイ グラスト Si 主 材 : 20kg 清 水 : 0.8~1.0L	リシンガン 口径 : 6~8mm 吹圧 : 0.5~0.6MPa	2	工程内 2以上	7~13m ² /20kg 1.5~2.6kg/m ²

- (注) 1. 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
2. 耐候性を高める仕様として上塗りにビュートップシリコンクリヤーつや消し「キクスイSPパワーフッ素クリヤー3分艶」での仕上げも可能です。
3. 汚れ防止効果を高める為表面にナノヴェールをコーティングする事も可能です。ただし、白ボケする可能性がありますので、塗布量過多にはご注意ください。

適 応 下 地

■直接施工できる下地

- ・モルタル面、コンクリート打放し面等。

■下地調整を要する下地

※下地調整は別途追加料がかかります。

- ・軽量気泡コンクリート(ALC)はキクスイファンデーション。
- ・粗面下地はBR#15等を用いて下地調整を行ってください。

荷 姿

■主 材	キクスイ グラスト Si	NET 20kg/ 缶入
■上塗材	ビュートップシリコンクリヤーつや消し	NET 15kg/ 缶入
	キクスイSPパワーフッ素クリヤー3分艶	主材 NET 12kg/ 缶入 硬化剤 NET 3kg/ 缶入
■コーティング材	ナノヴェール	A液 NET 0.6kg/ 容器入 B液 NET 2.4kg/ 容器入

注 意 事 項 (仕上塗材)

【施工上の注意事項】

- 下地がコンクリート、モルタルの場合は、下地の乾燥を十分行ない、含水率10%以下、pH10以下で施工してください。
- かびや藻が発生している場合は、塩素系漂白剤(「K5クリヤー」)などで表面洗浄を行ってください。
- ヤニ、シミが著しい場合は水洗き後、下塗りとして水系ヤニ、シミ止め白色下塗材「シミナイト」を使用してください。
- シミ止めを行った後上塗りを行ってください。
- コンクリート下地の白苔の劣化が著しい場合や吸込みの著しい場合は、劣化塗膜を除去した後に、「キクスイ浸透性プライマー-E」や、「キクスイSPパワーシーラー」を使用してください。
- 排出成形セメント板、GRC板、ケイ酸カルシウム板などには、下塗りとして「キクスイSPパワーシーラー」や、「キクスイプライマー-EPW」を使用してください。
- ALCやコンクリートなどで集め、段差などがある場合は、セメント系下地調整塗材BR#15等で処理してください。
- 無機塗料、特殊下地の塗装及び特殊塗料の場合は、最寄りの弊社営業所にご相談ください。
- 合成皮革、ゴムパッキン、塩化ビニル製品などは、塗料との接触を避けてください。可塑剤のブリードによる粘着が起きる場合があります。
- 薪炭や水の影響、下地の状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なることで塗料の変形、塗膜の剥れ、剥離が生じることがあります。ご採用に当たっては最寄りの営業所にご相談ください。
- 大きな動きが予想される部位への塗装は、塗膜がひび割れまたは剥離する可能性があります。
- 下地が弾性系塗料の場合は、弾性系上塗材を使用してください。
- 塗料の乾燥過程で水分の影響を受けた場合、(高温、結露、降雨等)塗膜表面が白化する場合があります。施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上又は結露の発生が考えられると、水分の影響を受ける可能性がある場合は、施工を行わないでください。また、低温又は高温乾燥時、乾燥が進みますので施工を行わないでください。
- 外部の施工で降雨、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工を行わないでください。
- 絶えず結露が発生するよう部位、壁面への塗装はしないでください。
- 直射日光下で施工する場合は、適切な養生をし、下地表面の急激な温度上昇を防止してください。
- 施工時は換気を十分に行ってください。
- 各種施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守ってください。施工し、適正な塗付量を確保してください。
- 色、模様、パターンに当っては事前に見本板で確認してください。
- 水性塗料には動物毛の刷毛は固まり塗料に硬化しますので化繊の刷毛を使用してください。
- 上塗りのローラー塗装において、終毛のローラーで水系塗料を塗装し、塗が発生した場合は、糸毛のローラーを使用してください。
- 使用後は刷毛やローラーなどは十分に洗浄してください。
- 溶剤系の製品を取り扱う場合には、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を遵守してください。
- つや調整品は、はけ、ローラーでの塗装はムラが出やすくなります。スプレー塗装をお勧めします。

- つや調整品は、塗料が分離しやすいので、良くミキサーで混ぜながらご使用ください。
- 刷毛塗りとローラー塗り、スプレー塗りが混在する場合、施工方法の違いで若干の色相差が生じます。希釈量を調整するなどして塗装してください。
- 濡色や原色に近い色彩では塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などに触れる可能性のある部位への施工は行わないでください。施工する場合は、クリヤーによる保護塗装を行ってください。
- 上塗りに黄色、赤色、青色、緑系の彩度の高い色を塗装する場合、隠ぺい性が不足する場合がありますのであらかじめ中塗りとして其色を塗装してください。
- 希釈した材料を後日使用すると、色相が変わる場合があります。希釈した材料は、その日のうちに使い切るようにしてください。
- 防藻、防カビ効果は、繁殖を抑制するものです。施工部位の形状、構造、環境条件によっては防藻、防カビ効果が十分に発揮されない場合があります。また、すでにカビ、藻が繁殖している場合は、下地処理として除去及び殺菌処理を行ってください。
- 施工部位により、傾斜壁の下端部、水切りの無い部位、窓周りで水切りが不十分な場合、雨掛りの少ない部位などは低汚染性が十分に発揮されない場合があります。
- 施工後、塗膜が乾燥するまでの間に、塗膜表面に長時間水がかかった状態になりますと、艶引き、ひび割れ、変色等が発生する場合があります。
- 各シーリング材は可塑剤の含まないノンブリードシーリング材を使用してください。また、シーリング材の上へ直接施工する場合、シーリング材の種類や材質によって塗膜が付着しない場合があります。詳しくは最寄りの営業所にご相談ください。
- 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると変色したり、溶解することがあります。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず施工面のマスキングを行ってください。
- 直射日光下や屋外、0℃以下での保管はしないでください。
- 建築用仕上塗材(JIS A 6909) 複層塗料および可とう形改修塗料は、下塗材・主材・上塗材を同一メーカーの指定された製品を使用しないと、JIS規格品とはなりません。

【安全衛生上の注意事項】

- 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート:JISMSDS)を参照してください。
- 取扱い後は手洗い、うがいを十分に行なってください。
- 適切な保護手袋、保護眼鏡、防毒・防護マスクなどを着用してください。
- 火花を発生しない工具を使用してください。
- 屋外または換気の良い場所でのみとし、火気厳禁にしてください。
- 必要な時間以外には、環境への放出を避けてください。
- 製品の混ぜ合わせは、防護型ミキサーにて行ってください。また、必ずアースを取ってください。
- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 目に入った時は直ぐに水で洗い、速やかに医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は速やかに医師の診断を受けてください。
- エボキシ樹脂系の材料は、皮膚にふれを引起こす恐れがあります。皮膚に付着しないよう特に注意してください。
- 皮膚についた場合は、多量の水と石鹸で洗ってください。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受けてください。
- 粉じん、揮発物を吸い込んで気分が悪くなった場合は、安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 使用後保管する際は無希釈の状態できちんと密栓して40℃以上の場所では保管しないでください。できるだけ早くに使用してください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所でのみ保管してください。
- 保管場所、取り扱い場所とその周辺には、塗装中、乾燥中、熱、火花、高温体のような発火源を遠ざけ火気厳禁とってください。取扱いは、法令に沿って保管を行い、特に乾燥中は蒸発の面積が広くなるため、短期間可燃性の高い蒸気が発生します。注意してください。
- 合成樹脂などの電気絶縁性の床で材料の保管や取り扱いをしないでください。また、導電靴や帯電防止の服を着用してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 塗料や塗料の付いた布などを処分する際は、法令に従い産業廃棄物として処理してください。
- 塗料、塗料器具を洗浄した汚水、塗料の付いた布などはそのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処理してください。

取扱店



菊水化学工業株式会社

本社 名古屋市中区錦2丁目9番25号 日本生命広小路ビル
☎ 052-300-2222(代)

仙台支店 ☎ 022-706-5710

東京支店 ☎ 03-3981-2500

名古屋支店 ☎ 0568-69-5200

関西支店 ☎ 06-7668-5320

福岡支店 ☎ 092-935-4610

●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

